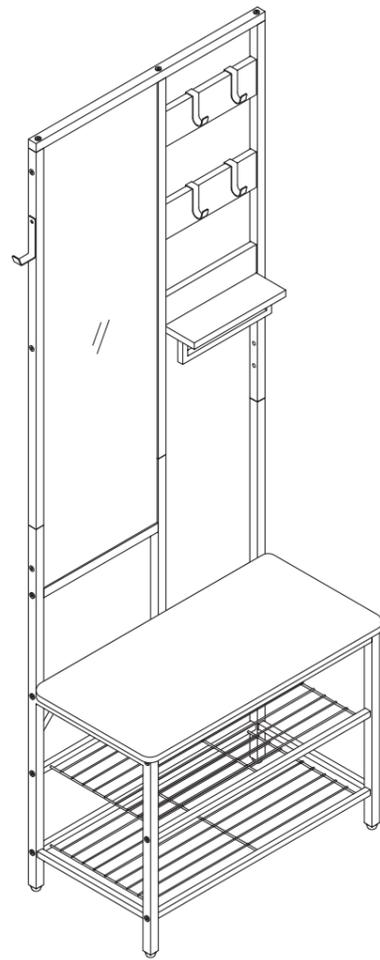
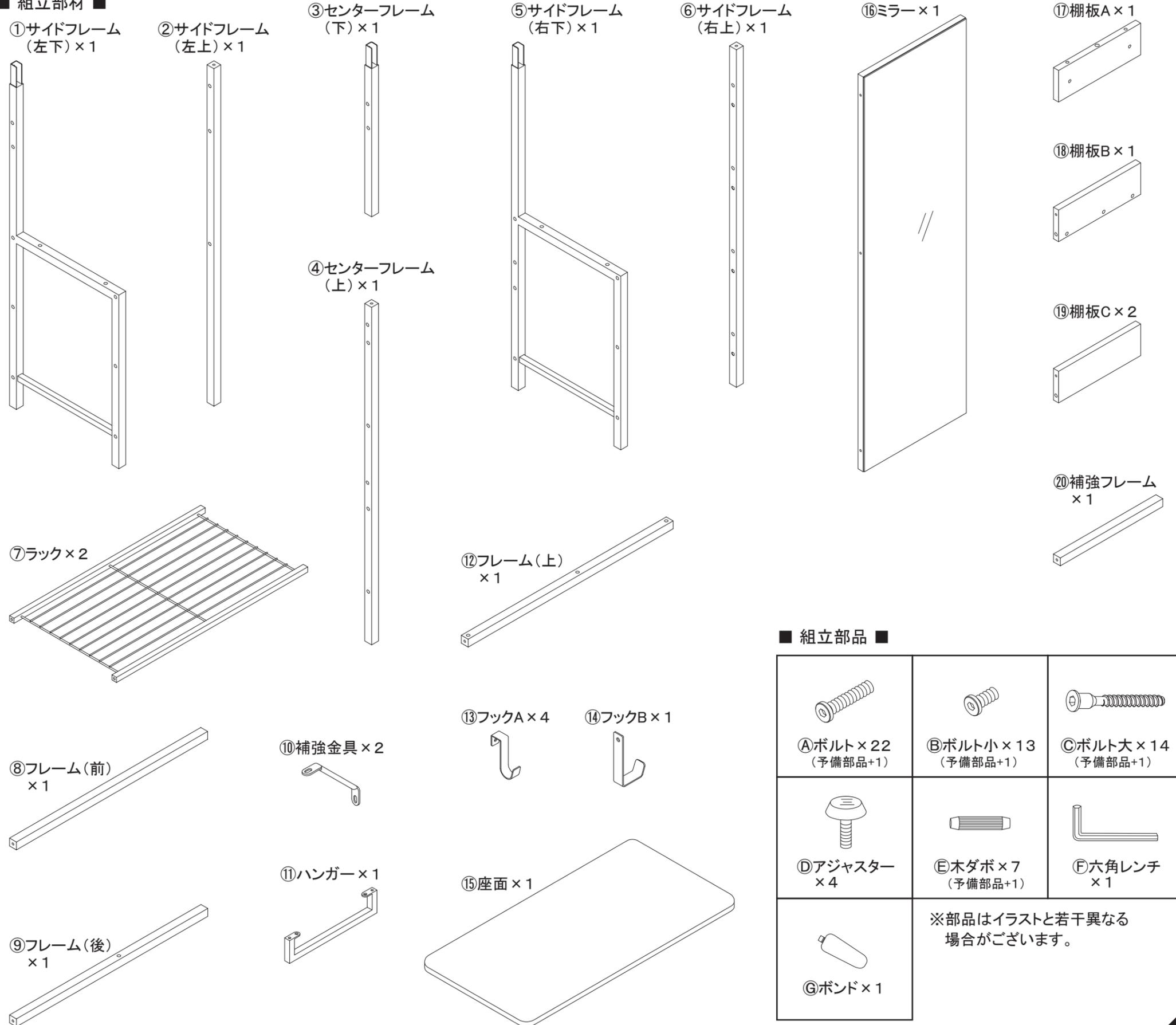


この度は、当社の商品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
 まず始めに、下図に描かれた部材、部品が揃っているかをご確認ください。
 万が一商品に不備がございましたら、ご購入店にご連絡ください。
 ※組立後の返品・傷によるクレームはお受けできませんのでご注意ください。

完成図



■ 組立部材 ■



必要な道具



プラスドライバー



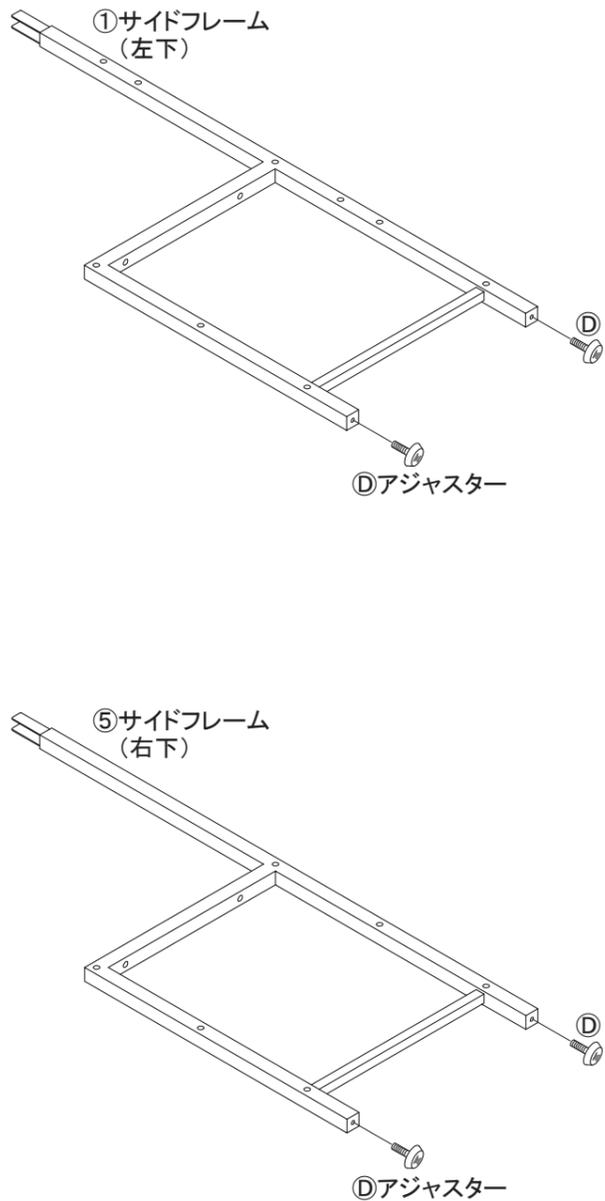
軍手

- 組立前に必要な道具をご用意ください。
- 組立は安全のため、必ず2人以上で行ってください。
- 床や商品にキズがつかないように、やわらかい布等を敷いて作業を始めてください。
- 番号を確認し、説明書に沿って組み立てしてください。
- ボルトは一旦仮止めし、少しずつ均等に締めてください。各ボルトを一度に締め付けますと、他のボルトが接続し難くなります。
- ※定期的にボルトの緩みがないかご確認ください。緩んでいるようであれば、必ず締め直してご使用ください。

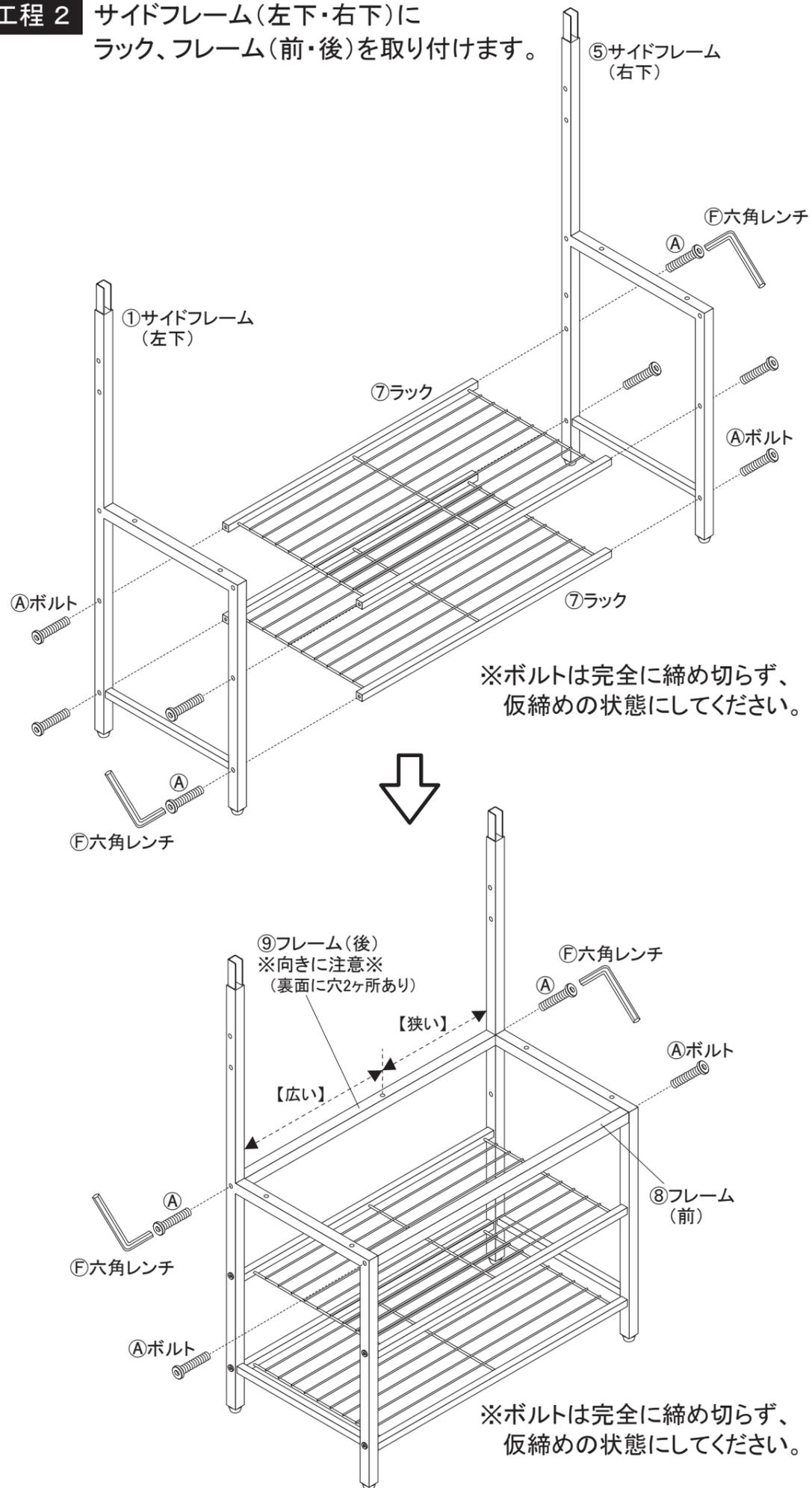
■ 組立部品 ■

 ①Aボルト × 22 (予備部品+1)	 ②Bボルト小 × 13 (予備部品+1)	 ③Cボルト大 × 14 (予備部品+1)
 ④Dアジャスター × 4	 ⑤E木ダボ × 7 (予備部品+1)	 ⑥F六角レンチ × 1
 ⑦Gボンド × 1	※部品はイラストと若干異なる場合がございます。	

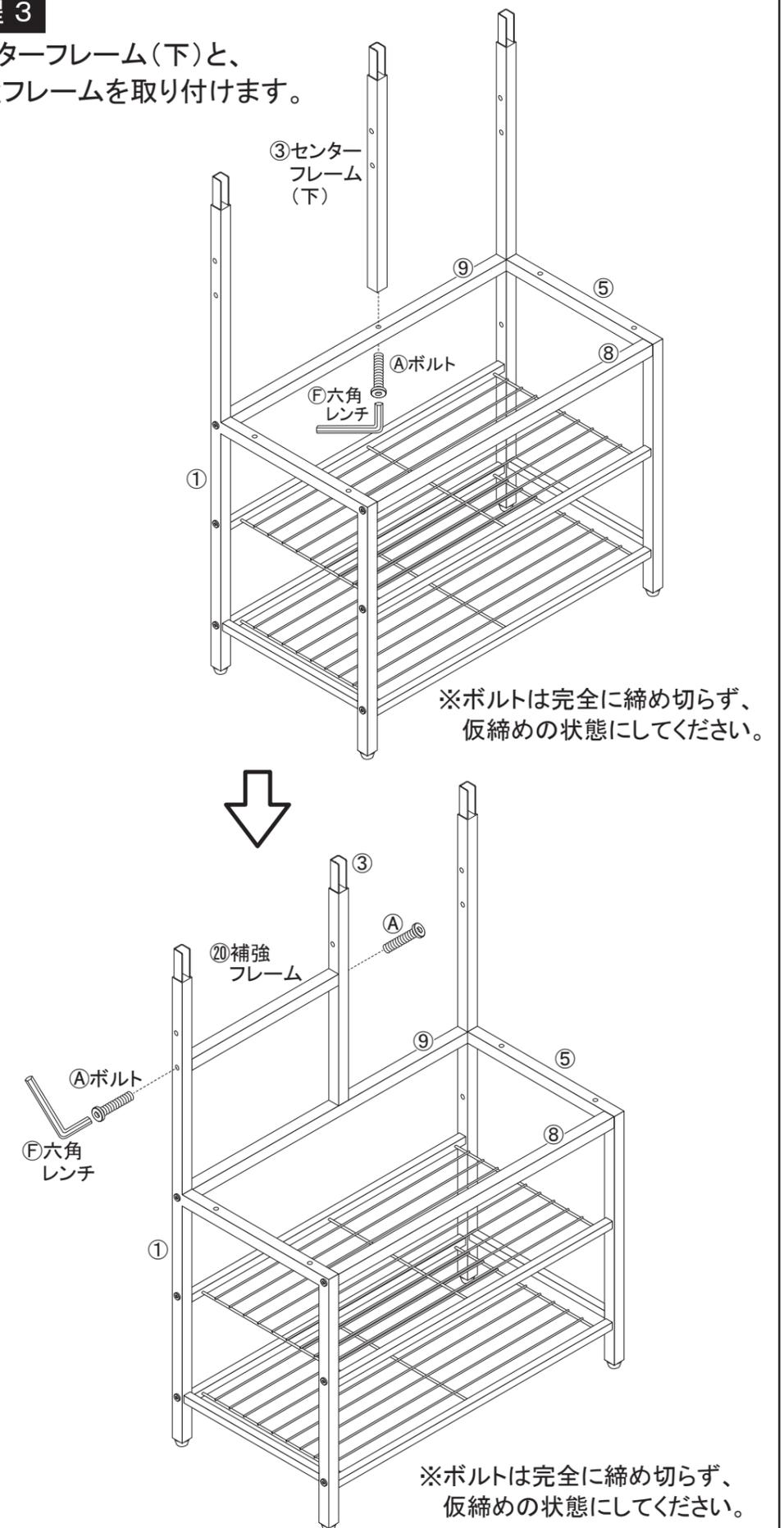
工程 1 サイドフレーム(左下・右下)にアジャスターを取り付けます。



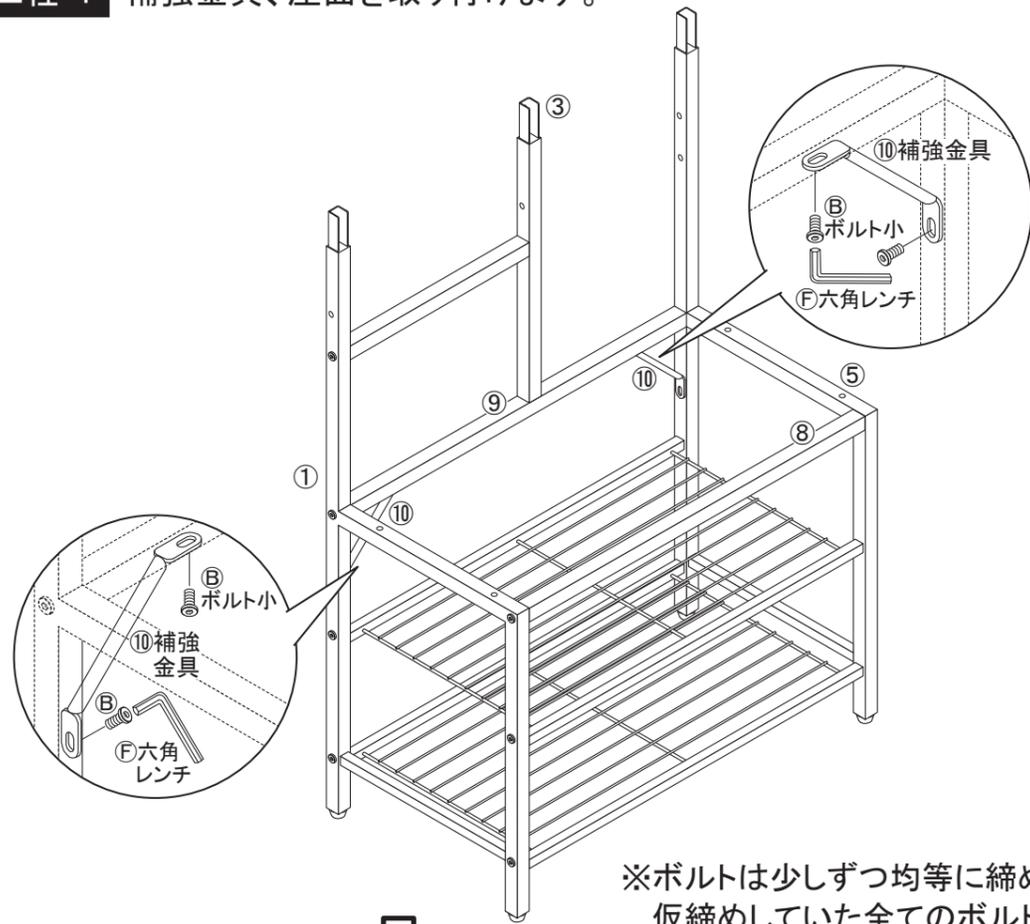
工程 2 サイドフレーム(左下・右下)にラック、フレーム(前・後)を取り付けます。



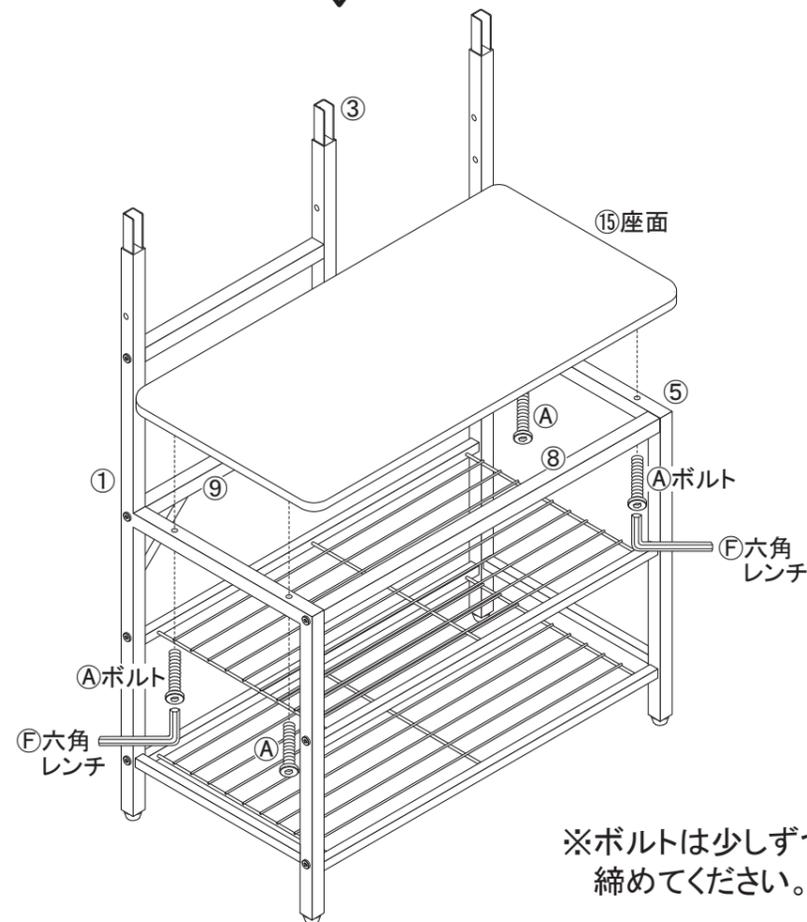
工程 3 センターフレーム(下)と、補強フレームを取り付けます。



工程 4 補強金具、座面を取り付けます。

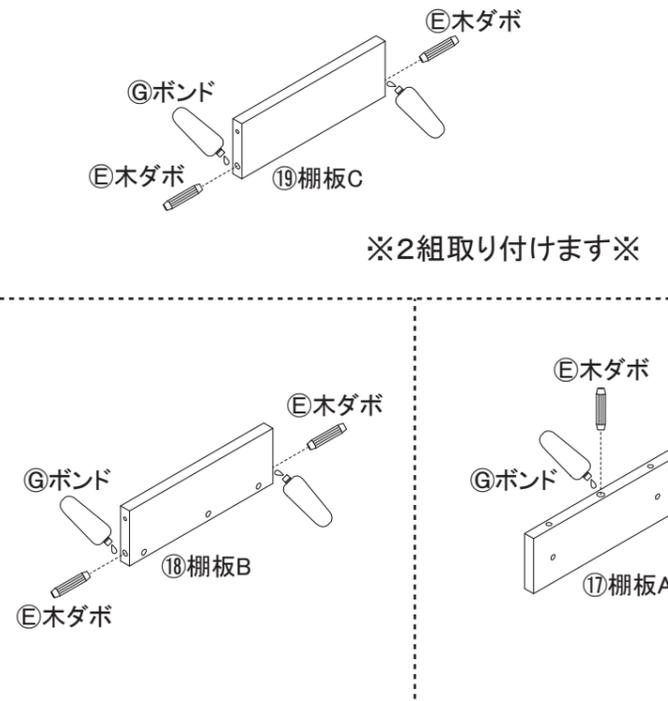


※ボルトは少しずつ均等に締め付け、
仮締めしていた全てのボルトを
本締めしてください。



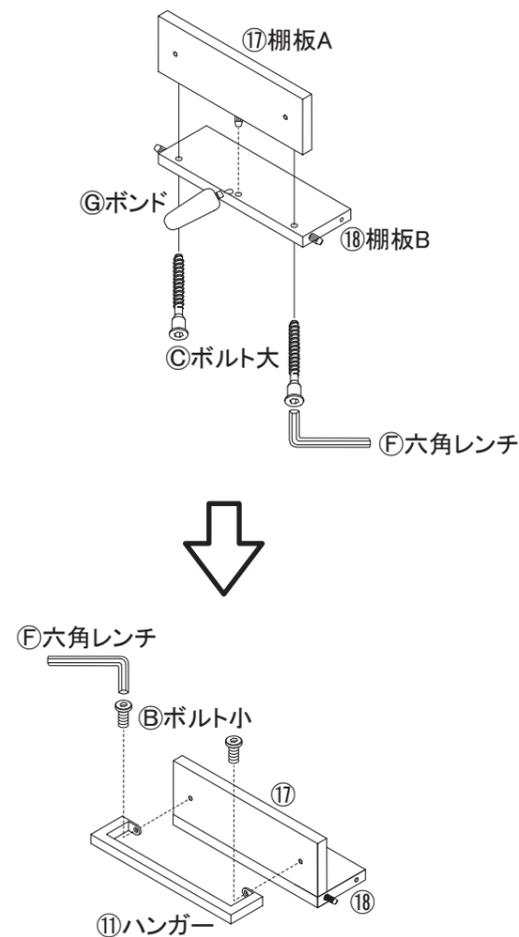
※ボルトは少しずつ均等に
締めてください。

工程 5 棚板A・B・Cに、木ダボを取り付けます。



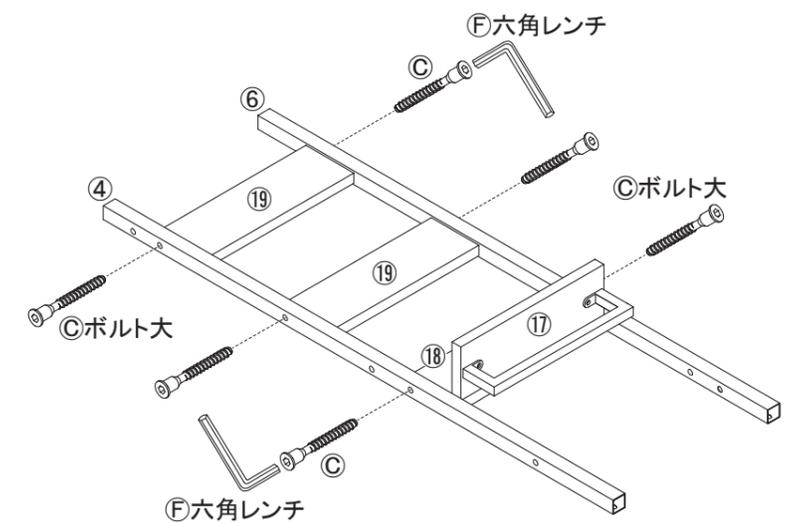
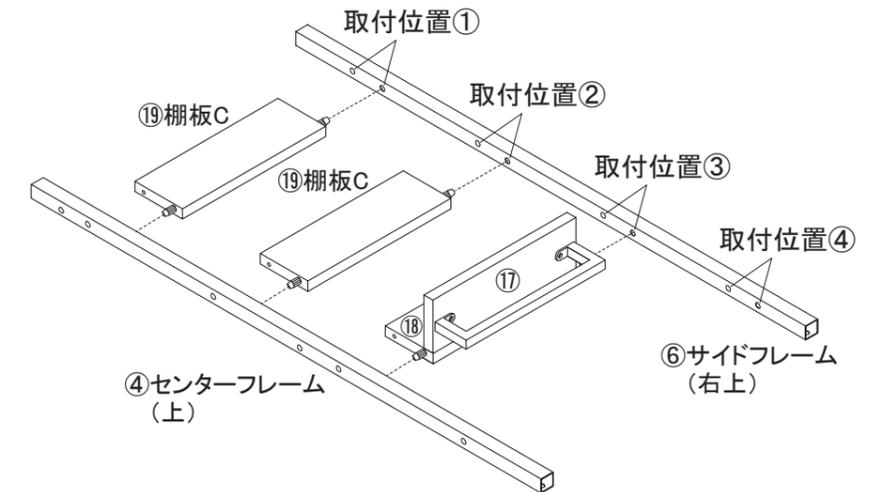
※2組取り付けます※

工程 6 棚板Aと棚板Bを接合し、ハンガーを取り付けます。



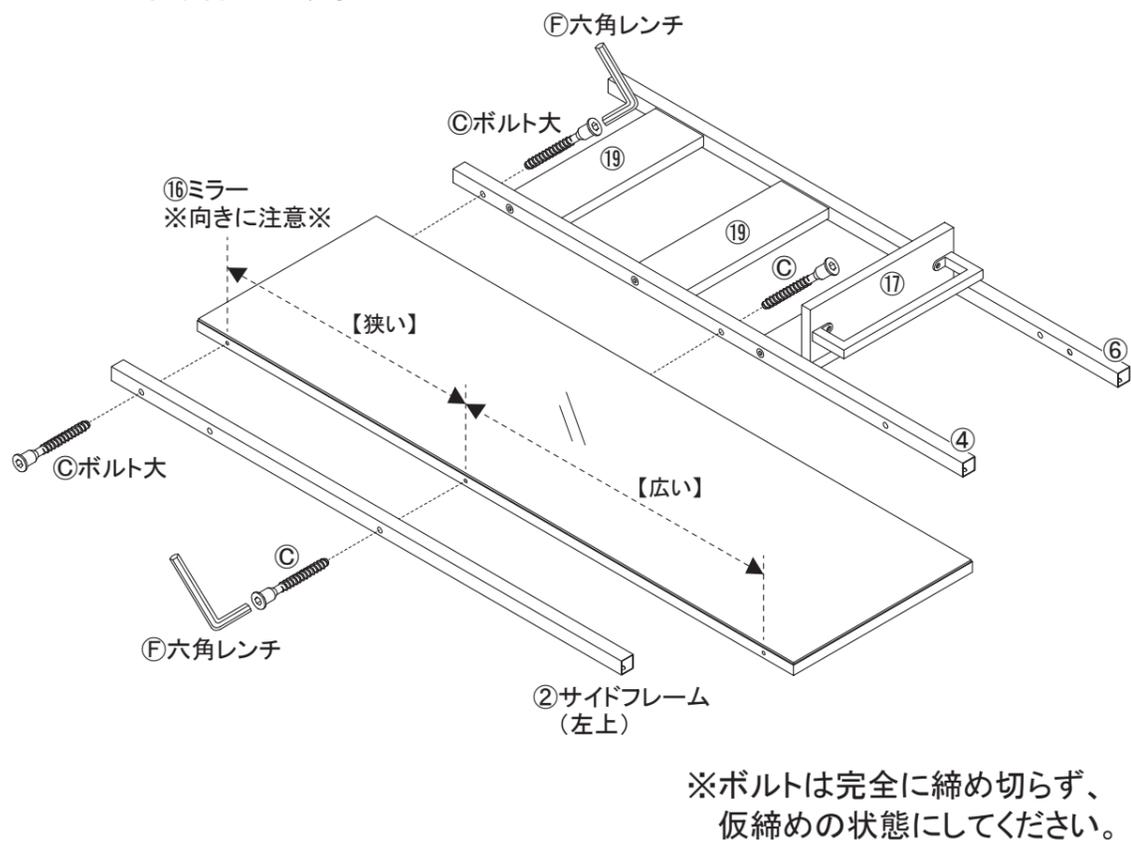
工程 7 センターフレーム(上)・サイドフレーム(右上)に棚板Cと、【工程6】の組立品を取り付けます。

※取付位置が4ヶ所ありますので、
お好みの位置に取り付けてください。

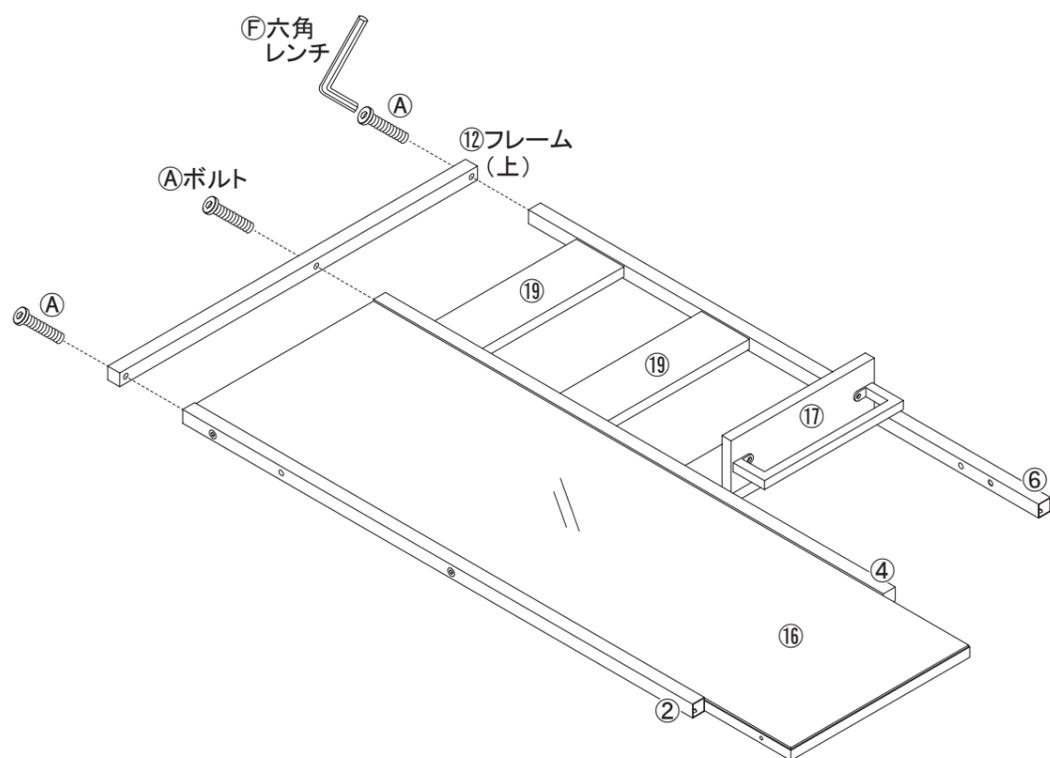


※ボルトは少しずつ均等に
締めてください。

工程 8 ミラーに、サイドフレーム(左上)と、【工程7】の組立品を取り付けます。

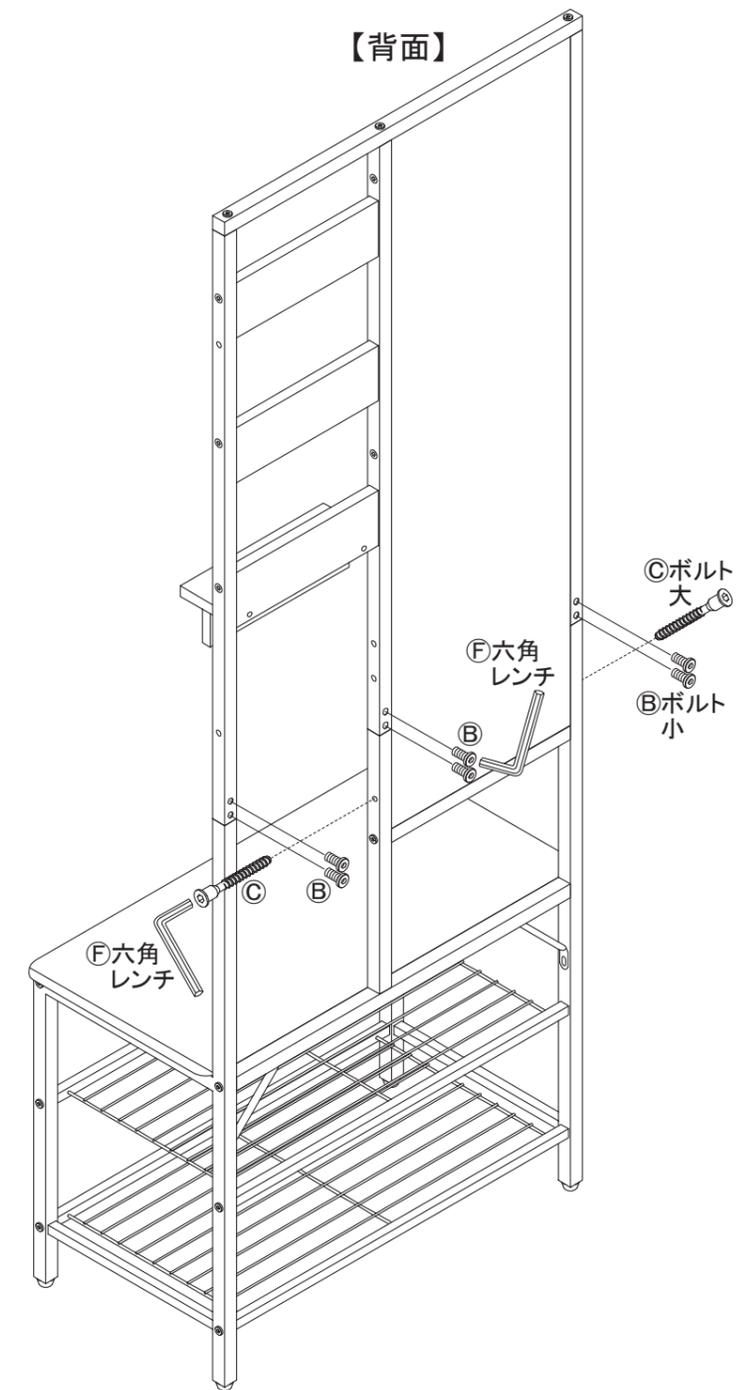
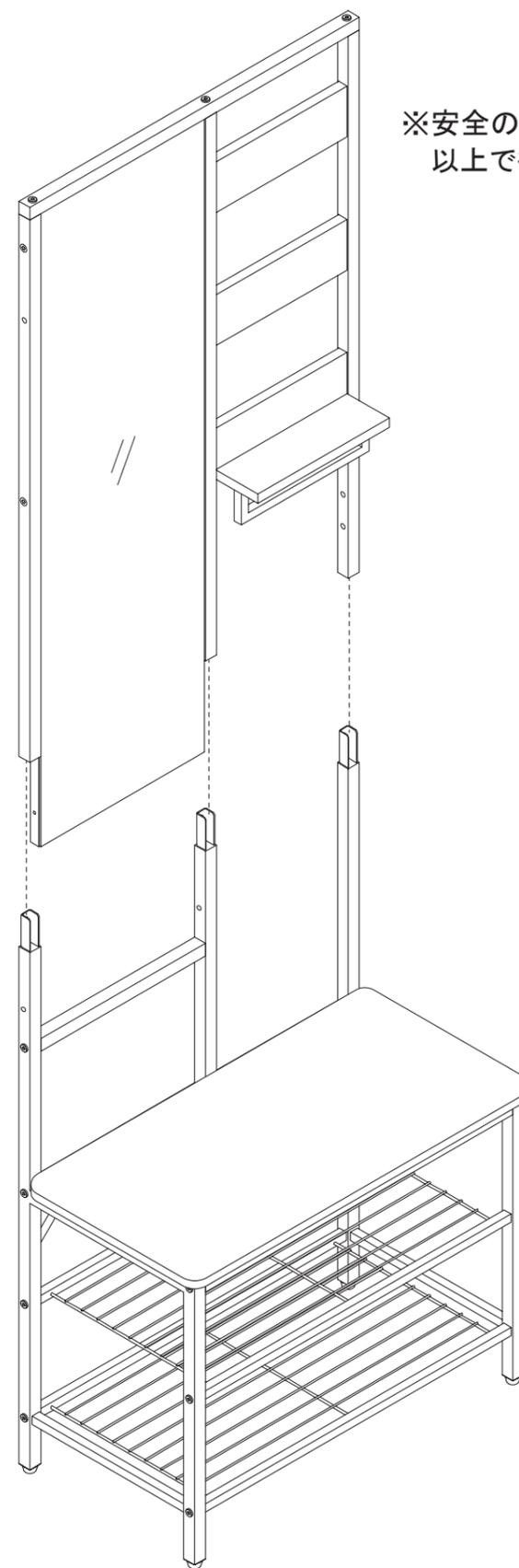


工程 9 フレーム(上)を取り付けます。



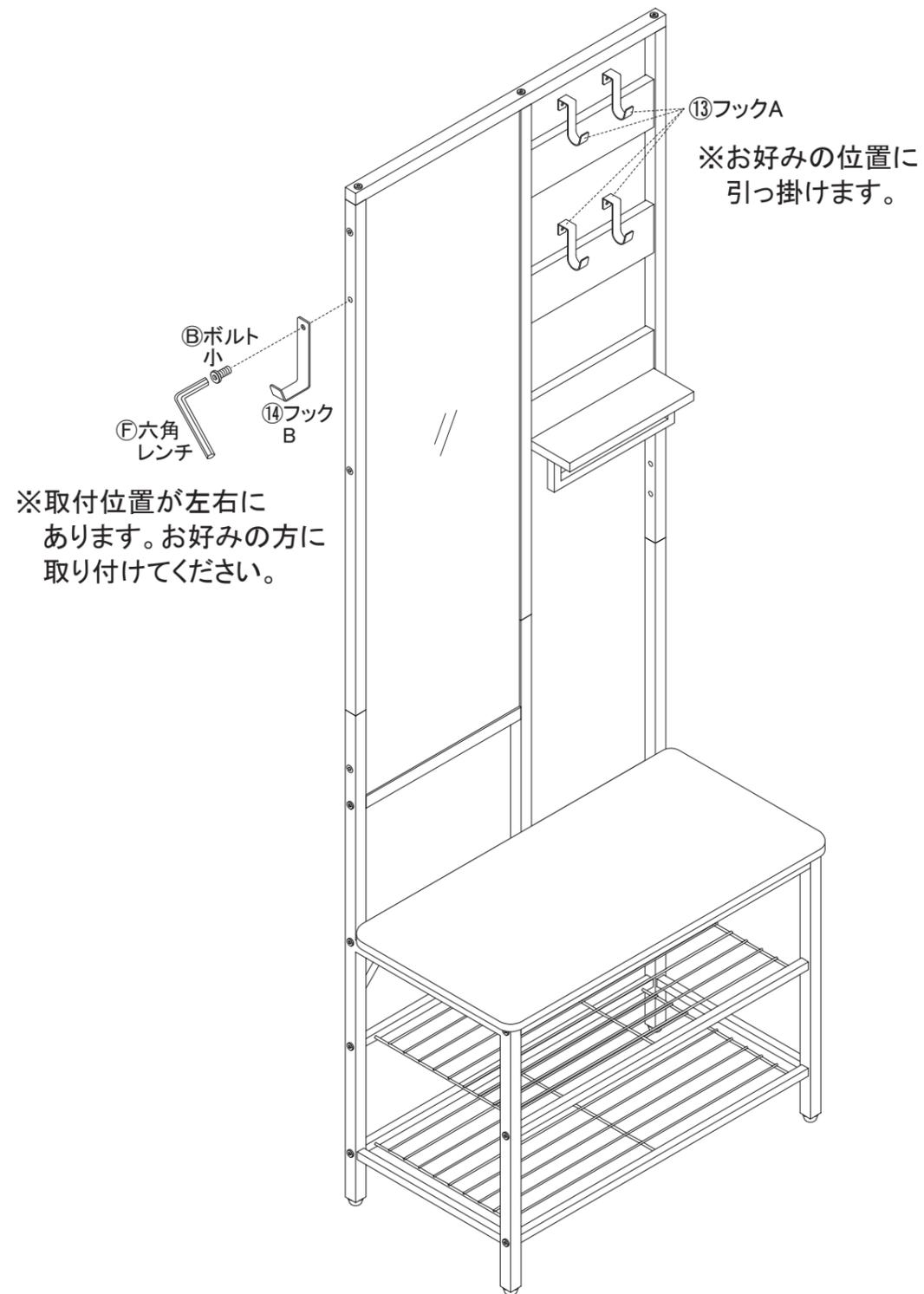
※ボルトは少しずつ均等に締めてください。
仮締めしていた全てのボルトを本締めしてください。

工程 10 【工程4】の組立品と、【工程9】の組立品を接合します。



※ボルトは少しずつ均等に締めてください。

工程 11 フックA、Bを取り付けます。



※取付位置が左右にあります。お好みの方に取付けてください。

13フックA
※お好みの位置に引っ掛けます。

Bボルト小
F六角レンチ
14フックB

以上で完成です。
ガタつきが気になる場合はアジャスターで微調整してください。
ボンドが乾き接着するのに約12時間必要です。
それまで商品の移動等には注意し、必ず2人以上で持ち運んでください。
また設置の際は、壁付けにしてください。

寸法 幅620×奥行330×高さ1695mm
表面材 合成樹脂化粧繊維板
スチール(粉体塗装)、ミラー
生産国 中国

- 取扱上の注意
- ・ 設置の際は壁付けにすること。
 - ・ 据え付けに際しては、湿気の多い所を避け、商品を水平に保つために必要な措置を講じること。
 - ・ 直射日光にあてたり、セロテープをはることを避けること。
 - ・ 著しい汚れを落とす場合は薄めた中性洗剤を使用すること。
 - ・ 踏み台には使用しないこと。

表示者 株式会社クロンオ
和歌山県海南市椋木119-2



万一、商品に不備や不都合な点がありましたら、下記のフリーダイヤルにお電話ください。

☎ 0120-38-9640

発売元: 株式会社クロンオ 受付時間: 午前 9:00~午後 5:00 (土曜、日曜、祝日は休みになります。)